

====このお便りは私が担当する太極拳教室の皆さんに毎月お届けしています。====

トピックス サンスト健康太極拳が閉幕

亀戸駅南口のショッピングモール「サンストリート」で2007年10月から開かれていた毎週水曜日の「サンスト健康太極拳」は事業主さんのご都合で6月30日をもって終了いたしました。講師3人(鶴岡睦子師範、松浦美恵子師範、茶木登茂一師範)が担当して、この3年間で95回開催され延べ約3500人の方々にご参加いただきました。有難うございました。

江戸川区交流会準備すすむ

7月31日(土)に北葛西コミュニティ会館で開催を予定している標記の交流会には対象15教室のうち現在11教室から参加の連絡をいただき、幹事の松浦美恵子師範と茶木が鋭意準備を進めている段階です。申込みの締め切りは7月15日ですので、さらに多くの教室の、そして多数の皆さんのご参加を呼びかけているところです。

健康妄語録 血液型～その2

前号でご紹介した「血液型は“血液の型”ではない?!」が結構各教室などで話題となっていますので、二三の話を書き継ぎます。

B型はユニークな人が多いというのはどこでも共通して出た話でした。悠々としてマイペースな性格であることは自他とも認めているという例がいくつか聞かれました。ちなみにこの本によると、B型が多い国としてインド、イラン、カザフスタン、キルギスなどが挙げられています。

AB型は約1000年前からというのも結構意外だったようです。若干補足しますと、著者の説明では、西暦900年以前の墓からはAB型の人間は見つかっていないということが論拠になっています。ジンギスカンの軍勢が中央アジアからヨーロッパまで席捲した結果A型とB型の血が交じり合ってAB型が誕生したというのが真相でしょうか。

O型はアフリカ、中南米に多く、特に中南米のインディオはほとんどO型です。国別に見てもグアテマラ、ボリビア、ニカラグアなどが90%以上、メキシコが84%などです。

他の動物の例では、AB型があるのは、オラウータンやチンパンジーなどの霊長類だけだそうです。食用の家畜では、ウシはOAB、ブタはOA、ヒツジはOB、クジラはBだけとなっています。

植物はなぜかそれぞれ単体のABO物質を持っていて、たとえばごぼうや大根はO型、ソバはAB型です。ヒトの血液型(ABO物質)とこれら動植物のABO物質との合性というのがあるのでしょうか、面白そうな問題ですね。

有名スポーツ選手の血液型というのも載っていますが、たとえば、A型；室伏広治、谷本歩実 B型；イチロー、福留康介、北島康介、福原愛、谷亮子 O型；松井秀樹、松坂大輔、末続慎吾、土佐礼子、吉田佐保里、などと並べてみるとなんとなくなくなるほどと思うところもあります。

左顧右眄～さこ・うべん～(40)【第5話 「道教」について】

2) 道教の教義の特徴とは？

道教の特徴はまず、「現世利益重視型」宗教であるということです。これは仏教、キリスト教、

イスラム教などがいずれも「来世重視型」宗教であることとの大きな相違点です。また、キリスト教やイスラム教などの一神教とは違って、道教は多神教であることももうひとつの特徴です。

さらには、道教は非常に複雑で多層的な宗教とされています。言葉を替えれば、“聖と俗とが混在している”宗教とも言えます。つまり、老子の「道（ダオ・タオ）」「無為自然」もあり、「神仙思想」（不老不死・煉丹・錬金）もあり、「養生法」も「房中術」もあり、さらにはいろいろな「方術」（呪術、占い、神がかり、病気祈祷、先祖供養などなど）もあるということです。また他宗教の教義やその神々の取り込みに寛容で柔軟なことも特徴のひとつです。

ところが、現世利益重視型とはいえ、心身一如、心身一元論かというところ必ずしもそうではなくて、来世を信じている（つまり靈魂と肉体を分けている）面もあってなかなか複雑です。

要は、古代の原始宗教に始まって、易経*2や孔老の思想、陰陽五行説、医療術、導引法、果ては仏教などまで中国古来のさまざまな神話・信仰・思想・文化をあまねく取り込んで成長、発展してきた、まさに多民族国家である中国の歴史、風土に立脚した民衆宗教、民衆文化が道教というものであるということなのでしょう。

注；*2 易経 周のはじめに編纂された占いの書。陰陽二気から八卦、さらに六十四卦を編纂。政治判断などに、^{きぼく} 亀卜とともに用いられた。いわゆる四書五経の中の五経のひとつ。

3) 道教の姿かたち

3~1) 道観

仏教での寺にあたるものを、道教では「道観」と呼んでいます。規模のとくに大きく位の高いものは「宮」と呼びます。また、小規模なもの、宗族を祀ったもの、あるいは特定の神を祀ったものなどは「廟」と呼んでいます。（関帝廟、媽祖廟などが有名）

また、出家資格を与えることの出来るものを「大道観」、そうでないものを「小道観」とする分類もあるようです。

3~2) 道士

仏教の僧に相当するものが「道士」です。一定の修行を積んだ後に出家資格が授与されて、教義にしたがって活動します。中国本土の道教には「全真教」と「正一教」のふたつの宗派があって、若干異なった活動形態を持っています。

「正一教」は「五斗米道」の流れを汲むもので、主として中国南部で盛んなため「南宗」とも呼ばれます。信者や一般人に対する呪術儀礼などを主眼にする一派です。

これに対して 12 世紀に華北で王重陽によって一派を為したのが「全真教」で、儒教、仏教（禅宗）の影響が強く自己修身養性を求める教義とされています。（現在では「正一教」に近いとの説もあります。）「北宗」とも呼ばれていて、北京の白雲観がその本山となっています。

旅をうたい拳を詠む 美ヶ原高原にて

5月の連休の山旅の歌です。

鹿の群れ列なし登る草原のかなたに高き白雪の峰
四方すべて開けて高き草原に地図を広げて山座同定
朝雲の去ればたちまち白銀の穂高連峰きらめき立つなり
陽の少し傾き初めば雪まとう八ヶ岳連峰高く鮮けし
岩燕いつしか巢へと静まりて暮れゆく空に夕星の頭つ

